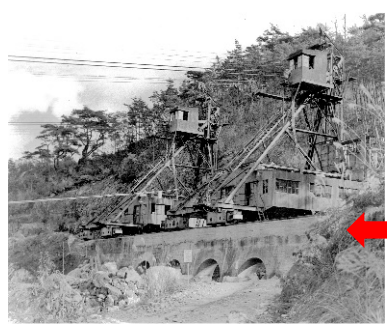
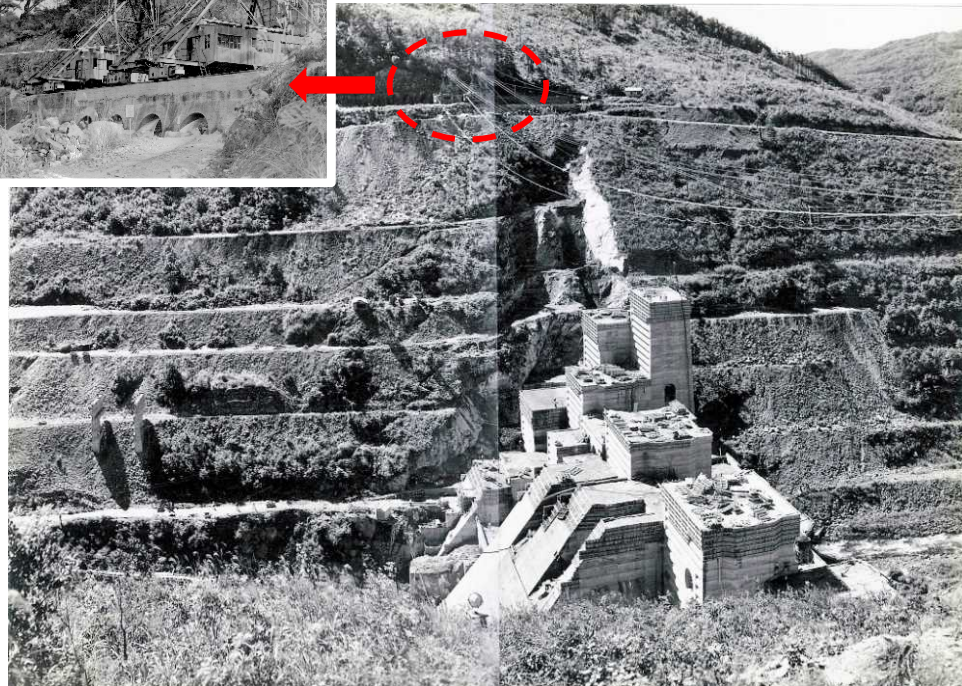


今も残るダム建設時の工事中用仮設備跡(ケーブルクレーン走行路)



右岸ケーブルクレーン
(昭和28年頃)



昭和27年9月撮影

右岸ケーブルクレーン
走行路跡



現在の状況



コンクリートバケットによる打設状況

- ・田瀬ダムのコンクリート打設のため、ダム左右岸にケーブルクレーンを設置し、上下流に移動しながら、コンクリートバケットを打設面に吊り降ろしていました。
- ・クレーン本体は撤去されていますが、移動用のレールを敷設した**走行路のコンクリートが、ダムの左右岸に一部現存**しています。
- ・左岸側(管理庁舎側)は、現在も展望広場として利用されていますが、**右岸側は木々に隠れて夏場は見えませんが、冬季はその姿を確認することができます。**(現地は足場が悪いので一般の方は立ち入らないでください。)